

地域活性化伝道師プロフィール		分野	地域産業・イノベーション・農商工連携		農・林・水産業	
			地域医療・福祉・介護、教育	○	観光・交流	○
			地域コミュニティ・集落再生	◎	環境	
			地域交通・情報通信		まちづくり	◎
ふりがな		まえがみ ゆり				
氏名		前神 有里				
所属	名称	①労働者協同組合やさしいまちづくり総合研究所 ②一般財団法人地域活性化センター				
	役職	①常務理事・主席研究員 ②フェロー・人材育成プロデューサー				
連絡	住所	〒 (職場)				
	連絡先	E-mail y.maegami[アットマーク]yasassii.or.jp				
		TEL		FAX		
	連絡方法		E-Mailでお願いします			
略歴		2018年に愛媛県庁退職。在職中は、協働自治による行革、地域包括ケア・虐待防止、地域担当職員として地域に深くかかわる。2014年4月～3年間、地域活性化センター派遣となり、クリエイティブ事業室長として全国の地域人材育成と地域づくり伴走支援に従事。県退職後は、地域活性化センター人材育成プロデューサーのほか、フリーランスで課題解決思考から価値創造思考への転換やあいだをつなぐ人づくりに携わってきた。山形県置賜地域の広域連携・人材育成、港区と置賜地域の遠隔自治体間連携支援、自治体や大学等で人材育成支援に取り組んでいる。2024年7月に「はたらく」を通して人と地域をつなぎウェルビーイングを高める新しい働き方を実装していく研究所を労働者協同組合でなかまと設立。 地域力創造アドバイザー(総務省)、農村プロデューサー養成講座講師(農林水産省)地域共生社会づくりのWG委員・研修講師(厚生労働省)、愛媛県伊予市移住サポートセンターいよりん業務推進アドバイザーとしても活動。流しのコミュニティナース、翻訳こんにやく家、胃袋ネットワークカーでもある。愛媛県在住。				
著作・論文等		「飛び出す！公務員～時代を切り拓く98人の実践～」2021年共著 民生委員からみた家庭内での高齢者虐待の現状(2008年9月) 養介護施設従事者等による高齢者虐待防止の取組および視点(2009年3月) 協働で支え合う高齢者虐待防止へ(2010年3月)				
取組概要		タタカワナイ、キソワナイ、キョウセイシナイで、応援しあう関係性から価値や創発を生む地域づくりを提案しています。 キーワードは、課題解決思考から価値創造思考へ、人材育成、移住・定住、関係人口、希望活動人口、遠隔地・遠隔自治体間連携、虐待防止、権利擁護、生活困窮者支援、地域共生、新しい働き方です。課題から入るのではなく新しい価値を創造することで解決していく、巻き込むよりも共感で広がることを大事にしています。生き辛さを抱えた人を置き去りにしない地域づくり、				

※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メールの送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。

	人・コト・地域・取組を横につないでいく「横結(よこゆい)」、異分野連携・広域連携・遠隔地連携が得意です。若手職員・学生人財育成、移住交流の地域づくり、横結の地域づくり・人づくり・仕組みづくり・場づくりの研修・ワークショップ・計画策定、事業進め方等、お気軽にご相談ください。		
メッセージ	新しいことを聞いたとき、いつもの常識でありえないとくだらないと判断してしまうと、過去の延長の未来しか描けません。私たちの暮らしを、これまでのやり方や常識に合わせるのではなく、一人ひとりが持ち味を発揮して生き、自分たちの望む未来の暮らし方を実践していくことで新しい価値が生まれます。これまでの働き方に合わすくらしではなく、自分に合った働き方で「私を生かして地域を活かす」くらしができるなら、ウェルビーイングはぐんと高まります。日々のくらしの「こうだったらいいなあ」を実現するために、ともに考え、小さな一歩を踏み出すお手伝いをしますので、お気軽にお声掛けください。		
関連ホームページ	https://www.yasassii.or.jp	活動エリア	全国

※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メールの送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。